

## 令和8年度 学校運営方針

## 1 教育目標

人格の向上を目指し、民主主義社会の有能な成員として将来の日本を建設するにふさわしい人間を養成する。

## 2 学校運営方針

基礎学力の充実を図るとともに、基本的な工業の知識・技術を習得させ、社会の急速な変化にも自信を持って対応し得る柔軟で豊かな人間性を育み、地域と連携し、社会に貢献できる人材の育成を目指す。

## 3 重点目標と具体的目標

## (1) スクールポリシーの共有と実現

- ① 県が定めたスクールミッションを踏まえ、本校で策定したスクールポリシー（3つのポリシー）を生徒・保護者と教員が共有することで学校教育の一層の活性化を図る。

## (2) 生徒の基本的な生活習慣の確立、規範意識の涵養と自他を尊重する生徒の育成

- ① 指導方針の明確化と統一した指導
  - 各学年・分掌主任を中心とし、指導方針を共有し一貫した指導を
  - 生徒指導部と各学年との連携（挨拶の励行・身だしなみ指導の徹底等）
- ② 特別支援教育・不登校対策→教育相談の充実(委員会、各学年、外部機関との連携)
- ③ いじめ防止対策 → 委員会及び推進教員と各学年との連携、外部機関との連携
- ④ 生徒が互いの良さや強みを認め合い、支え合える人間関係形成能力の育成  
(傾聴力、共感力、平等力、実行力)

## (3) 基礎学力の定着と学習意欲の向上

- ① わかりやすい授業：生徒の学力をアセスメントし、個人・教科・学年で方策を練る
- ② 基礎学力の定着：家庭学習の習慣化、課題、確認テスト、基礎学力テスト、補習等
- ③ 学習意欲向上：生徒の達成感、成功体験によるモチベーションの向上
  - ・大学等の外部機関との連携
  - ・教科や学科を横断した学習の指導体制を構築
  - ・指導と評価の一体化の推進

## (4) 資格取得の推進と進路指導(キャリア教育)の充実

- ① 各種検定や資格取得、マイスターの取得率向上 → 教務・進路指導・学年・教科の連携
- ② 情報の収集と提供、進路相談や面談の充実 → 進路通信、説明会、保護者面談の実施、インターンシップ等の実施や職場見学、工場見学、コース選択のガイダンス等。大学見学、大学等との連携の拡充、コース選択のガイダンス等

## (5) 防災教育の充実、防災体制の確立

- ① 防災教育の充実 → 課題研究、講演会、ボランティア活動など  
防災体制の確立 → 安全管理、減災対策
- ② 緊急連絡体制の充実 → 緊急時職員・生徒へ連絡(HP・メールシステム等の活用)

## (6) 学校行事と部活動の充実

- ① 生徒の実態に応じた学校行事の改革、学校行事への積極的な参加と取組
- ② 生徒の自己有用感の高揚、事故防止、施設設備の管理徹底、部活動奨励と加入率増加

## (7) 働き方改革のさらなる推進

- ① 校務の効率化 → 校務の整理・削減、ICT, AI 等の積極的活用、学校行事・会議等の見直し、会議時間の短縮等、定時退庁日・学校閉庁日の遵守
- ② 部活動指導 → 部活動に係る活動方針の遵守等